

民主島根

2022年
3.13
第1402号

発行所 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2444
日本共産党島根県委員会 FAX 0852-24-6369

「ロシアは軍事作戦中止せよ」 核による威嚇は許せない

尾村・大國県議、岩田^{東部地区}委員^長が宣伝

ロシア軍のウクライナ侵略を断固糾弾し、軍事作戦を直ちに中止せよと、日本共産党は2月25日、西日本各地で緊急街頭宣伝を行いました。松江市では、日本共産党の尾村利成、大國陽介の両県議、岩田剛東部地区委員長が緊急宣伝しました。(写真)



尾村県議は「ウクライナの主権と領土を侵し、国連憲章と国際法を踏みにじる侵略行為であり、直ちに軍事行動をやめ、

撤退させることを強く求めると訴え、「国際社会がロシアのウクライナ侵略反対の一点で団結し、侵略をやめさせることを呼びかける」と力を込め

2月県議会の論戦から

日本共産党の尾村利成県議は2月25日、一般質問に、大國陽介県議は3日に一問一答質問で県知事や県執行部をたどしました。(2面に続く)

尾村県議の一般質問

島根2号機再稼働認められない

尾村県議は、新型コロナウイルス第6波の教訓は「危険な原発は動かしてはならないことだ」と強調し、稼働原発の即時運転停止



と机上の空論となりかねない避難計画を根拠に島根原発2号機再稼働は許されないと迫りました。尾村氏は、島根地域全体の避難計画である緊急時対応(昨年7月30日、内閣府了承)は「第6波

を踏まえた計画ではない。第6波を越す新たな感染症が流行し、自然災害が重なれば病床数も医療従事者も大幅に不足し受け入れ困難な事態が生まれかねない」と指摘。丸山達也知事は、第6波の感染急拡大など新たな状況が想定されることについて「新たに発生する課題があることは事実」、「感染が急拡大する場合は新たな対応が必要」と応じました。

尾村氏は「原発から半径5km圏内の鹿島病院(定員177人)の入院患者は300人以上の島根大学付属病院や大田市立病院、済生会江津総合病院などが避難先となっているが、感染症拡大時ベ

ッドが不足する中、本当に受け入れが可能なのか」と追及。これに対し、丸山知事は受け入れ不可能な時は「岡山、広島、山口の3県と調整する」と答弁。それでも受け入れ困難な場合に備え、「四国や関西地方の府県などとの入院先の調整を行っていく」と述べました。

尾村氏は、再質問で「県内では8年間で1200床もの病床削減が行われた。それに連動し、医師、看護師も減らされ、医療資源が細まっている」と指摘。「病床削減路線の地域医療構想と公立・公的病院の再編・統廃合をやめ、原発ゼロを決定し、県民の命を守ることを県政の責務」と強調しました。

大國県議の一問一答

保育士配置基準の改善を



大國県議は、国の保育士配置基準より1.83倍の保育士を配置している認可保育所の実態を示しながら県独自で保育士の配置基準と処遇改善を図るよう迫りました。

大國氏は0歳児11人、1歳児20人、2歳児19人、3歳児20人、4歳児20人、5歳児1

8人の計108人が在籍する県東部の保育所では、基準では保育士12人の配置で済むところ、22人が配置されている事例を紹介。「多くの保育所で基準を大きく超えた保育士配置が行われているのではないかと述べ、県の認識を質しました。小村浩二健康福祉部長は、党県議団の要求に応じて今年1月に県内197の認可保育所に実施した調査の結果(191施設回答)を報告し、「実際に雇用されている保育士数は公定価格の対象人数

の1.2倍であり、国への保育士等の配置充実の要望に生かしていく」と答弁。大國氏は「保育士はエッセンシャルワーカーであると同時に、エッセンシャルワーカーを支える役割も果たしている。県独自の施策を踏み出す時だ」と強調。丸山達也知事は「保育所が担っている役割は重要」と述べ、県独自施策は困難としながらも「国に配置基準等の見直しを強く求めていく」と答えました。大國氏は「保育現場の善意と犠牲に頼っていてはいけません。県として現場の思いに応えた施策を講じるべきだ」と強く求めました。

鼓動

ウクライナ攻撃とパリリンピックの熱戦が交互に報じられるテレビニュースを複雑な思いで観ているのは筆者だけではない。軍事大国ロシアによる主権国家への全面侵略と人類の多様性を認め合う「平和の祭典」が同時進行している▼パリリンピックは、先の大戦の負傷兵らによる病院内のリハビリ競技会が起源という。前回の平昌大会ではアフリカの選手が出場し、大きな感動を呼んだ。報道では「中国はロシアに、オリンピックが終わるまでは侵攻する」と要請していたというが、事実ならパリリンピックを愚弄する行為である▼かつて小欄で、半世紀前の東京五輪の時にパリリンピックの報道があまりに小さかったことに怒りが湧き作文にしたところ、中学校の全校集会で発表させられたことを書いた。パリリンピックの開会直前に侵攻を開始したロシアに、激しい怒りとともに中学時代の思い出がよみがえった▼さて、ウクライナ侵略を停止させるにはどうしたらいいのか。先日テレビで二人のコメンテーターが論じていた。一人は「NATOが軍事介入すれば世界大戦となる。ここは強力な経済制裁とともに外交に徹して、全世界の世論でプーチンを追いつめるしかない」と▼もう一人は「そんな悠長なことをしていたら、大量の破壊と殺戮でウクライナが消滅するだけ。プーチンに全面的な非があることはわかるが、ここはNATOとロシアが交渉して双方が譲り合って妥結点を見つけてほしい」と。人類は、常軌を逸した一人の独裁者によって核戦争への危機を迎えている。(吉)



参院鳥取・島根選挙区予定候補
福住 英行さん を発表

日本共産党島根県委員会と同鳥取県委員会は2月28日、今夏の参院選鳥取・島根選挙区に福住英行氏(46)を擁立すると発表しました。

略歴◆1975年、鳥取県西伯町生まれ◆米子東高校、千葉大学工学部卒業◆1999年、日本共産党専従となる。しんぶん赤旗記者を経て2010年〜17年まで党鳥取県西部地区委員長◆現在、党鳥取県常任委員(2017年)◆米子市在住。家族は妻と1男2女◆趣味は音楽鑑賞、演劇鑑賞、写真撮影◆尊敬する人はステイブ・ジョブズ。